

開発者向けサービス「Yahoo!デベロッパーネットワーク」を開始 ～サービス開始第1弾として「Yahoo!検索」のAPIを公開～

2005年12月2日

ヤフー株式会社

開発者向けサービス「Yahoo!デベロッパーネットワーク」を開始

～サービス開始第1弾として「Yahoo!検索」のAPIを公開～

「Yahoo!デベロッパーネットワーク」のアドレス <http://developer.yahoo.co.jp/>

Yahoo! JAPANを運営するヤフー株式会社は本日、インターネット関連の開発者向けにYahoo! JAPANの技術仕様を無料で公開するサービス「Yahoo!デベロッパーネットワーク」を開始しました。このサービスでは、外部開発者の方々による、Yahoo! JAPANのデータベースを活用したサービスやソフトウェアの開発が可能になります。株式会社はてなが提供する検索サービス「はてな検索」では、「Yahoo!検索」のAPI (Application Program Interface) を使ったウェブ検索の機能が追加されました。

「Yahoo!デベロッパーネットワーク」では、まず「Yahoo!検索」のウェブ検索、画像検索、動画検索のAPIを公開しています。今後、Yahoo! JAPANのさまざまなサービスの技術仕様を順次公開していく予定です。公開している技術仕様は、アプリケーションIDを登録すれば、どなたでも無料でご利用になれます。

また、開発されたアプリケーションの実例を紹介するコーナーや、開発者同士が交流できる「コミュニティ」が用意されており、情報交換の場としても役立てていただけます。

Yahoo! JAPANでは、「Yahoo!デベロッパーネットワーク」を通じて、開発者の皆さんから新しいアイデアを寄せていただき、お客様にとってより便利なサービスを提供できるよう努めてまいります。

■ 「Yahoo!デベロッパーネットワーク」の特徴

・ウェブ検索・画像検索・動画検索のAPIを用意

「Yahoo!検索」における主要な3つのAPIを公開しています。今後、そのほかのサービスにおける技術仕様を順次公開していく予定です。

・アプリケーションIDを登録すれば、誰でも無料で利用できる

アプリケーションIDとは、アプリケーションを特定する任意の文字列で、APIの利用者や使用状況を把握して、スパム行為などの不適切な行為を防ぐために使用されます。なお、アプリケーションIDを登録するためには、Yahoo! JAPAN IDが必要です。

・開発されたアプリケーションの実例を紹介

「Yahoo!デベロッパーネットワーク」を利用して企業や個人の開発者が開発したアプリケーションを紹介します。

・「コミュニティ」を利用して開発者同士が交流できる

「Yahoo!グループ」のメーリングリスト機能を利用し、開発者同士が交流できる場を設けています。アイデア・質問などを投稿し、意見や情報の交換ができます。

【Yahoo! JAPAN】 <http://www.yahoo.co.jp/>

ヤフー株式会社（市場名：東証1部、銘柄コード：4689、本社：東京都港区、設立年月日：1996年1月31日、代表取締役：井上雅博）が運営するYahoo! JAPANは、1か月あたり約3963万人のユニークカスタマー数※と、1日11億9900万ページビューのアクセスを誇るインターネットの総合情報サイトで、検索、コンテンツ、コミュニティ、コマース、モバイルなど多くのサービスを提供しています。Yahoo!のグローバルウェブネットワークは、アメリカ合衆国、ラテンアメリカ、カナダ、ヨーロッパ、アジアなど世界25の国と地域で展開しています。

※2005年10月のNielsen//NetRatings「NetView AMS JP」における家庭からの視聴率85.9%、職場からの視聴率84.6%というデータをもとに、家庭、または職場からのインターネットユーザーを約4617万人（NetRatings Japan「インターネット基礎調査」より）としてYahoo! JAPANのユニークカスタマー数を算出。